

鹿県企業出資 農業ファンド 第1号に有田農産

南九州の農業関連産業を支援するため、鹿児島銀行（鹿児島市）など県内企業が設立したアグリクラスターファンドの第一号投資先

が、有田農産（大崎町、有田通文社長）に決まり、二十八日、二億円を実行した。同社の社債を引き受ける。回収期間は七年。

有田農産は、二〇〇一年設立の農業法人。ダイコンを主体に約百二十六畝で賤地野菜を栽培している。有機AS認定やかじしまの

農林水産物認証を受け、全国農業コンクールの優秀賞になるなど、商中が評価され、ファンドを運営する

ドーガン・インベストメンツ（福岡市）によると、投資金は青果加工場新設の一部に使われる。ファンドは地元七

業とドーガンが総額七億田を出資。民間だけのファンドとしては全国初で、八月に設立された。